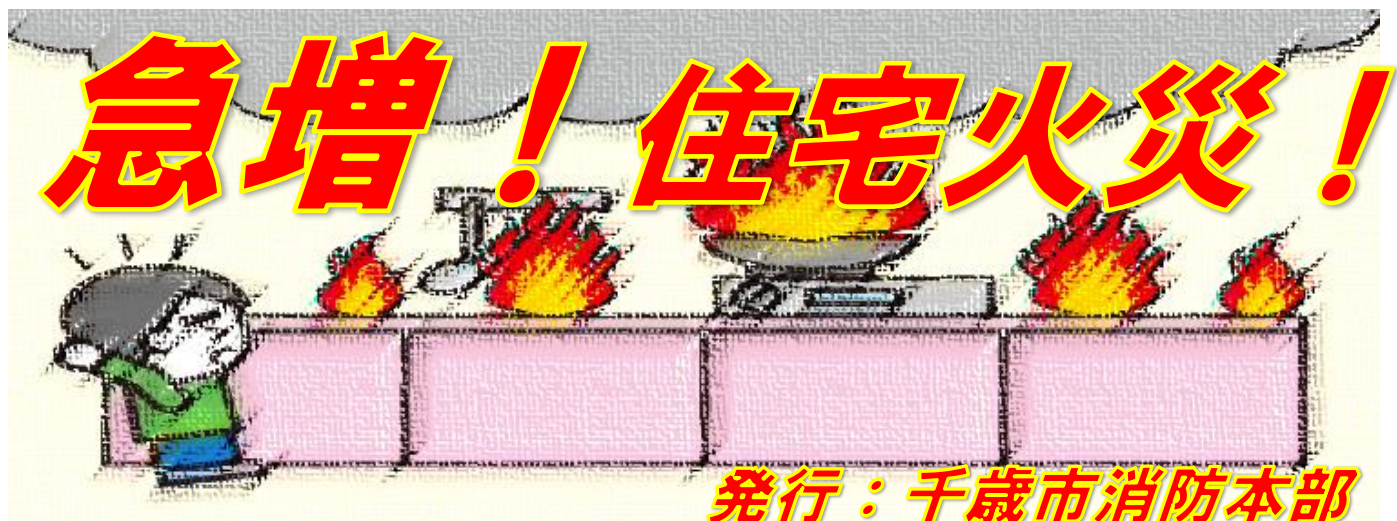


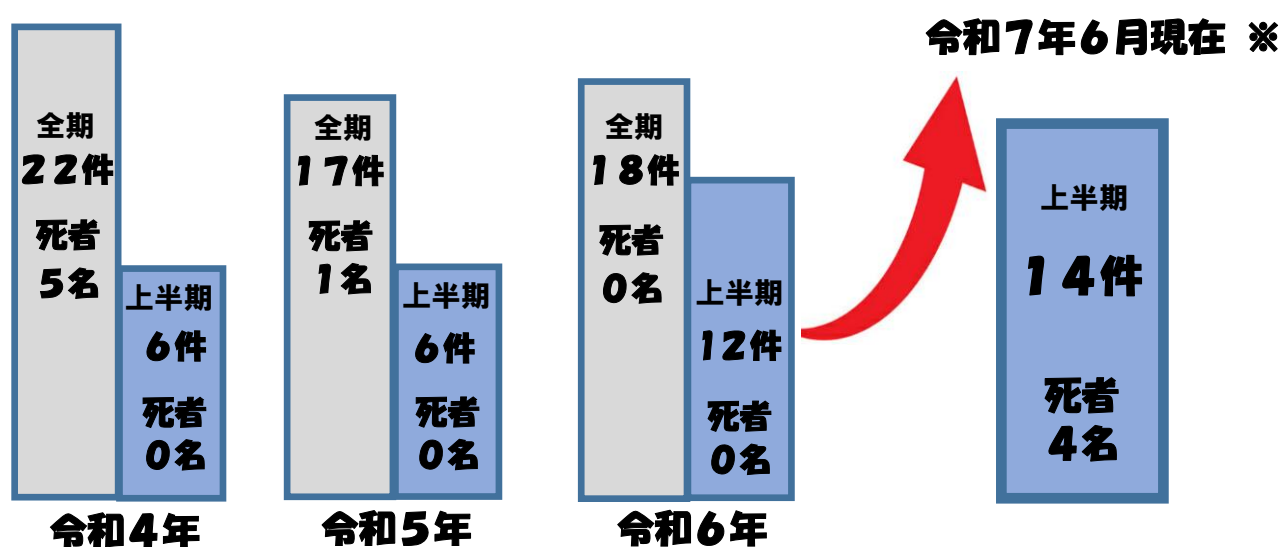


令和7年（6月20日現在）の火災発生総件数は19件となっています。そのうち、住宅を含む建物火災が14件発生しており、前年の同時期と比較して8件増加しています。また、建物火災3件で死者4名、負傷者4名が発生している状況です。死者の発生した火災の原因については、タバコが1件、調査中が2件です。

このままでは、直近3年間で最も火災件数及び死傷者が多かった、令和4年を超える可能性が高く、近年と比較しても異常なペースとなっています。

住宅火災は、わずかな不注意から発生しています。「自分の家は大丈夫」と思っていませんか？火災は誰のお宅でも起こりうる災害です。火災から大切な命や財産を守るために、今日からできる防火対策に取り組みましょう！

過去3年間の建物火災との比較



※ 令和7年は、1月1日から6月20日までの約6か月間での発生件数です。

防火対策セルフチェックシート

防火対策ができているか、チェックしてみましょう！

- | | |
|------|---|
| たばこ | ☐ 寝たばこはしていない |
| | ☐ たばこの吸い殻は水を使って消火し、こまめに処分している |
| コンロ | ☐ 調理中はコンロのそばを離れない |
| | ☐ コンロの周りに燃えやすいものを置いていない |
| | ☐ コンロは安全装置付きを使用している |
| 電気配線 | ☐ コンセント周りの埃はこまめに清掃している |
| | ☐ タコ足配線せず、不要なプラグは抜いている |
| | ☐ 破損や劣化しているコードは使用しない |
| | ☐ 不適切な電気工事や DIY 配線をしていない |
| その他 | ☐ 住宅用火災警報器を設置している |
| | ☐ 住宅用火災警報器を定期的に点検している |
| | ☐ 頻繁にブレーカーが落ちる場合には電気工事業者に相談している |
| | ☐ モバイルバッテリーに損傷はなく、膨張もない |
| | ☐ モバイルバッテリーの説明書を熟読し、正しい取り扱いをしている |
| | ☐ 消火器を設置し、使用方法を理解している |
| | ☐ エプロン、寝具、カーテン等は防災製品を使用している |
| | ☐ 建物周辺に燃えやすいものは置かず、整理整頓している |
| | ☐ 地域の防災訓練などに参加し、地域ぐるみで防火対策に取り組んでいる |

～火災から大切な命・財産を守るために～

【住宅用火災警報器の設置・点検】

すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務となっています！

まだ設置していないご家庭は、早急に設置しましょう！

火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換しましょう。



【防災製品の使用】

火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは防災品を使用しましょう。



【消火器の設置・使い方の熟知】

火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使用方法を確認しましょう。

消防本部では6月20日～8月31日の間を『火災特別警戒』とし、火災予防啓発を強化しています！